

最優秀提案者の主な技術提案内容(設計施工一括型)

工事名:とりぎんバードスタジアム大型映像装置

(1) 施工計画

(評価基準)

納入時期(機材操作研修も含む)が具体的に計画されている。

○工場内での仮組みを行い現地作業日数の短縮が評価されている。

(評価基準)

施工計画が現地の環境条件を踏まえており、適切である。

○将来性及び操作性を考慮した放送室のレイアウトが評価されている。

○補助カメラの設置によりスタジアム運用の効率化が評価されている。

○無停電電源装置等の採用によるバックアップ機能の充実化が評価されている。

(2) 企業の施工能力

(評価基準)

最新技術等、積極的な創意工夫の取り組みが見られる。

○最大4画面合成が可能なマルチ映像表示が評価されている。

○2倍速スローモーション機能が評価されている。

○有機ELモニターの採用による高品質の映像化が評価されている。

○ファンサービスモニター設置によるサービス性の向上が評価されている。

(評価基準)

ヒアリングにおいて、理解力に優れ、質問に対して応答が明確かつ迅速である。

○説明が解り易く、質問に対しても明確にポイントを示していた。

○営業から設計までの確な対応であり、熱意を感じた。

(3) 地域精通度

(評価基準)

・故障発生時、整備拠点及びサポート体制が明記してある。

○サービス窓口及び協力会社での迅速なサポート体制が評価されている。

(4) 技術提案と技術提案に基づく施工計画

(評価基準)

維持管理費等の低減を踏まえて、適切でなおかつ優位な工夫が見られる。

○高輝度LEDの採用による消費電力30%減が評価されている。

○光ディスクレコーダーの採用によるライフサイクルコスト削減が評価されている。

○遠隔診断の導入による維持管理の効率化が評価されている。

(評価基準)

保守管理方法及び耐久性の向上に工夫が見られる。

○主要機器の二重化による保守性の向上が評価されている。

○外部要因による老朽化防止及び保守性の向上が評価されている。

(評価基準)

運用方法の内容に具体性及び妥当性が見られ、かつ利便性にも工夫が見られる。

○簡易システムの導入による利用者拡大が評価されている。

○大型映像装置を活用した情報提供表示が評価されている。